

はじめにお読みください (README.HTM)

RICOH TotalFlow E-Report Manager - Base-E01(ER Web Server) : Version 2.0.2

2023年8月

「RICOH TotalFlow E-Report Manager - Base-E01(ER Web Server)」 (以下「TotalFlow-ER Web Server」) をご利用いただきありがとうございます。

本READMEファイルには、本バージョンにおける変更点、プログラムの導入手順、削除手順について記載されています。「TotalFlow-ER Web Server」をご使用になる前にご一読くださるようお願いいたします。

TotalFlow-ER Web Server Version 2.0.2での変更点

V2.0.1.3 からの変更点は、以下のとおりです。

1. ネイティブ印刷機能の処理速度の改善などを行いました。
使用方法などについては「ユーザズ・ガイド」の『3.4.5 ネイティブ印刷を設定する』、
『4.5.2 ER Web ネイティブ印刷エージェントの操作』をご参照ください。
 2. 帳票リスト・セル検索結果の印刷における自動調整機能を利用できるようにしました。
 3. 帳票印刷時に、操作員ログに印刷ページ番号が記録されない問題を修正しました。
 - 帳票印刷時に、操作員ログに印刷の開始ページと終了ページのページ番号が記録され、印刷されている対象ページの番号が記録されない問題を修正しました。
 4. OpenSSLの脆弱性対応のために、ER Proxy Serverを更新しました。OpenSSL 1.1.1uとなります。
 5. CSV出力・テキスト出力の処理速度を改善しました
 6. サポート環境が追加されました。
 - クライアント環境として次が追加されました。(いずれも 64ビット版)
 - Windows 10 Enterprise LTSC 2021
-

TotalFlow-ER Web Server Version 2.0.2での制限事項

- V1.2.0との非互換性や制限事項については、以下のマニュアルの記載内容をご参照ください。
 - システム管理に関する制限事項などについては「システム管理ガイド」の『7 注意事項および制限事項』をご参照ください。
 - インストールやシステム全体に関する制限事項などについては「インストールガイド」の『5 注意事項および制限事項』をご参照ください。

- ユーザー管理に関する制限事項などについては「ユーザー管理ガイド」の『8 注意事項および制限事項』をご参照ください。
- ユーザークライアントに関する制限事項などについては「ユーザーズ・ガイド」の『5 注意事項』をご参照ください。
- V2.0.0以降のER Web Serverで帳票を編集した場合、V1.2.0以前のER Web Serverでは編集した内容を確認することはできません。
詳細については「インストールガイド」の『5 注意事項および制限事項』をご参照ください。
- 外字について以下のような制限事項があります。
 - システム管理クライアントは外字をサポートしていません。
 - Webブラウザの制限により、タブやツールチップ、入力候補のオートコンプリートなどでは外字を表示できません。
- V1.2.0以前からの移行で、ユーザークライアントの設定を移行する場合、以下のような制限事項があります。
 - 設定ファイルの移行時に、複数の拡張子のファイルを一度に移行しようとする、正しくデータが反映されない場合があります。
- ネイティブ印刷で一部のポート番号が使用できません。
 - Webブラウザの制限により、一部のポート番号はシステムとネイティブ印刷で設定しても通信することができず、印刷が実行できません。Webブラウザの仕様の詳細は「ERR_UNSAFE_PORT」でお調べください。
- 使用されているWebブラウザによって、印刷プレビュー画面からキャンセルなどをすると、以降のテキスト入力ができなくなる場合があります。
- CSVファイル出力、テキストファイル出力で「文字コード」に「Shift-JIS」を選んで出力した場合に、外字が正しく出力されません。
外字がある場合には「Unicode」で出力してください。
- 「品質優先」の設定時に幅または高さ1ピクセルの画像がある帳票の表示はできません。
 - 「表示画面オプション」 - 「画面表示」タブの「帳票表示方法」の設定で「品質優先」の設定をしている場合に、幅または高さ1ピクセルの画像がある帳票のページの表示ができません。
このような時はナビゲーションバーから設定ボタンを押し、「表示画面オプション」の「画面表示」タブ中の「帳票表示方法」で「パフォーマンス優先」を選択してください。
デフォルト設定は「パフォーマンス優先」です。
- ネイティブ印刷には下記の制限事項があります。
 - 一部のプリンタードライバーを使用した際、印刷スタイルにてオフセットを設定すると一部の文字列がずれる場合があります。
 - ER Windows Driverで作成した帳票を印刷すると一部の罫線が欠落する場合があります。
 - 帳票リストや名寄せ結果の印刷において印刷スタイルに自動調整を選択した場合で、一つの項目が半角・全角混在で数十文字の文字列を印刷すると末尾の文字列が罫線と重なる場合があります。
 - PDF Receiverで取り込んだ帳票を印刷スタイルでオフセット調整に（50.0 mm, 50.0 mm）を指定した場合、網掛けが欠落する場合があります。

- セル検索結果が65536件以上ある場合、すべて印刷されないことがあります。
- セル検索で以下の条件が重なった場合、下記の現象が発生する場合があります。
 - 「段組み表」を使用している。
 - セルの設定で「継続」「なし」となっているセルがNo.1から連続していない（間に「継続」ありのセルが割り込んでいる）。
- 編集（コメント+□背景を塗り潰す）されている帳票を印刷すると、「□背景を塗り潰す」が適用されずに印刷されます。
- セル定義でページ内で折り返している「段組み表」を使用している場合に、セルの設定で「継続」「なし」となっているセルがNo.1から連続していない（間に「継続」ありのセルが割り込んでいる）場合に、名寄せ結果の印刷で印刷処理が止まってしまう問題があります（ブラウザ印刷・ネイティブ印刷）。
- ER Web Application Serverのディレクトリーの削除・リネーム時に、「別のプログラムがこのフォルダーまたはファイルを開いているので、操作を完了できません。」というエラーとなることがあります。その際には下記の対応を行ってください。
 - Windowsのサービスの「Windows Font Cache Service」を停止した後に再度、削除・リネームを行ってください。
- 文字コード「U+005c」について特定のフォントが設定され、ユーザー管理クライアントの「フォントの設定」機能で割り当てたフォントが使用できません。
- ネットワークドライブなど、ドライブのルートディレクトリーをスプールディレクトリーとして設定すると、稼働中の帳票更新時にエラーが記録され、帳票情報が更新されません。

TotalFlow-ER Web Server Version 2.0.1.3での変更点

V2.0.1.2 からの変更点は、以下のとおりです。

1. 外部認証連携機能で ISAM(IBM Security Access Manager または ISVA/IBM Security Verify Access) 10.0.4をサポートしました。
2. ISAM連携とER Web Serverの連携について、Standard Junction（標準ジャンクション）で使用する2つのモードを追加しました。
詳細については「システム管理ガイド」の『3.12.4 ISAM 連携』をご参照ください。
3. ISAMの設定について、「システム管理ガイド」に設定例などの情報を追加しました。
『3.12.4 ISAM 連携』をご参照ください。
4. OpenSSLの脆弱性対応のために、ER Proxy Serverを更新しました。
5. 外字を使った帳票を新規に表示した場合に、外字が表示されないことがある問題を修正しました。
 - 外字を使った帳票を「新しいタブで表示」や帳票URL機能を使って新規に開いた場合に、まれに外字が表示されないことがある問題を修正しました。
6. ネイティブ印刷機能で印刷中にエラーが発生する事がある問題を修正しました。
 - ネイティブ印刷機能で大量のページを連続して印刷した場合に、印刷中にまれにエラーが発生する問題を修正しました。

TotalFlow-ER Web Server Version 2.0.1.2での変更点

V2.0.1.1 からの変更点は、以下のとおりです。

1. 一部の操作で、操作員ログに「ユーザーID」が記録されない問題を修正しました。
 - 帳票のページの表示、印刷、テキストファイル出力の操作での操作員ログへの記録で「ユーザーID」が記録されない問題を修正しました。
2. 履歴情報の記録でエラーになることがある問題を修正しました。
 - 履歴機能を有効にした環境で、連続して操作を行った際にまれに履歴情報の記録でエラーになることがある問題を修正しました。
3. フォルダー設定で登録時にエラーが発生した際に、正しいエラー情報が記録されない問題を修正しました。
 - ユーザー管理クライアントからフォルダー設定を登録する際に、エラー情報「11」が記録されるエラーでエラー情報「900」と不正なメッセージが記録される問題を修正しました。

TotalFlow-ER Web Server Version 2.0.1.1での変更点

V2.0.1 からの変更点は、以下のとおりです。

1. [印刷解像度]の設定を拡張しました。
 - [印刷解像度]の設定の対象が、帳票バージョン4の帳票の印刷のみであったものから、印刷全般に拡張されました。
これにともない、設定項目名を [帳票バージョン 4 以降の印刷解像度] から [印刷解像度] に変更しました。
 - [印刷解像度]の選択肢に、120dpi、180dpiの2つの解像度を追加しました。
 - 上記の変更のため、これまでに[帳票バージョン 4 以降の印刷解像度]で設定を変更されていた場合も、設定が240dpiにリセットされます。
2. [帳票バージョン4の帳票の印刷]での印刷解像度の問題を修正しました。
 - [帳票バージョン 4 以降の印刷解像度] で印刷解像度を設定しても、指定された解像度で出力されなかった問題を修正しました。
3. 「ER Web ネイティブ印刷エージェント」モジュールを更新しました。
 - 上記の変更と修正に対応するため、「ER Web ネイティブ印刷エージェント」のモジュールを更新しました。
すでに「ER Web ネイティブ印刷エージェント」をインストールされている場合には、アンインストール後にユーザークライアントで「ER Web ネイティブ印刷エージェント」のインストーラーをダウンロードしなおして、再度インストールしてください。

TotalFlow-ER Web Server Version 2.0.1での変更点

V2.0.0 からの変更点は、以下のとおりです。

1. 外部認証と連携したユーザーのログイン機能を追加しました。

- 外部認証については以下のものをサポートしています。
詳細については「システム管理ガイド」の『3.12 外部認証』をご参照ください。
 - Active Directory
 - LDAP
 - IBM Security Access Manager(ISAM)
- 外部認証との連携機能と履歴機能を同時に使用することができるようになりました。
Active Directoryとの連携で一部制限事項があります。「システム管理ガイド」の『3.12.2 Active Directory 連携』 - 『未登録ユーザーもログイン可での注意・制限事項』をご参照ください。

2. 『ネイティブ印刷』機能を追加しました。

- Windowsアプリケーションと同様の印刷、設定操作を行う『ネイティブ印刷』機能を追加しました。
使用方法などについては「ユーザズ・ガイド」の『3.4.5 ネイティブ印刷を設定する』、『4.5.2 ER Web ネイティブ印刷エージェントの操作』をご参照ください。

3. 印刷機能を改善しました。

- ユーザークライアントでの印刷機能を改善しました。Webブラウザでの印刷、ネイティブ印刷の両方で利用できます。
 - 印刷ページ範囲指定
 - 印刷時に、印刷するページ範囲をユーザークライアント側で指定できるようになりました。
詳細は「ユーザズ・ガイド」の『3.5.3 帳票を印刷する』 - 『印刷の実行』をご参照ください。
 - 印刷の濃度
 - 印刷の濃度を濃くする機能を追加しました。
詳細は「ユーザズ・ガイド」の『3.4.6 その他の設定をする』 - 『印字濃度』をご参照ください。

4. 帳票内検索のパフォーマンスを改善しました。

- 帳票内検索、セル検索での進捗状況表示や検索処理のパフォーマンスを改善しました。

5. 履歴機能のパフォーマンスを改善しました。

- 履歴機能と履歴の検索処理のパフォーマンスを改善しました。

6. 帳票情報読み込みのパフォーマンスを改善しました。

- 起動時、帳票更新時の帳票情報読み込みのパフォーマンスを改善しました。

7. 帳票表示機能を改善しました。

- 帳票の表示について、品質を重視する「品質優先」とデータ量を削減しパフォーマンスを重視する「パフォーマンス優先」の2つから選択可能にしました。
詳細は「ユーザズ・ガイド」の『3.3.3 表示設定を変更する』 - 『帳票表示方法』をご参照ください。

8. フォルダー設定画面にフォルダーリストの絞り込み機能を追加しました。

- ユーザー管理クライアントのフォルダー設定画面で、表示するフォルダーを絞り込む機能を追加しました。
詳細は「ユーザー管理ガイド」の『3.1.6 フォルダーリストの絞り込み』をご参照ください。

9. 履歴情報変換ツールを更新しました。

- 履歴情報の移行のための履歴情報変換ツール (hist_conv.exe) について、インポートするCSVデータに重複があった場合に重複データを統合するよう改善しました。

10. サポート環境が追加されました。

- サポート対象のクライアント環境として、Windows 11 Pro と Windows 10 Enterprise LTSC 2021 (64ビット版) が追加されました。
- サポート対象のサーバー環境として、Windows Server 2022 が追加されました。
- サポート環境の詳細については、「インストールガイド」の『1.3 ソフトウェア構成』をご参照ください。また最新の情報については弊社のホームページをご覧ください。

サポート環境に関する注意点などについては「システム管理ガイド」の『7.7 OS、ブラウザのバージョンによる制限について』をご参照ください。

11. 以下の問題を修正しました。

- 履歴情報が大量にある場合に、タイムアウトのために「予期せぬエラーが発生しました」というエラーが発生する問題を修正しました。
- 「ER Web Application Server」、「ER Web Proxy Server」サービスのスタートアップの種類を「自動」に設定しても、OSの起動時にサービスが開始しないことがある問題を修正しました。
- 「パフォーマンスログ情報」画面の「日付選択」に日付以外のメニューが表示されることがある場合を修正しました。
- 印刷操作がライセンス数（同時ログイン数）にカウントされていたのを修正しました。
- ステータスの絞り込みでユーザーが多数の場合に、すべてを選択するとエラーが発生することがある問題を修正しました。
- 帳票リスト印刷時に、操作員ログに記録されない問題を修正しました。
- CSVファイル出力時に、操作員ログに記録されないことがある問題を修正しました。
- マイフォルダーで「ステータスの絞り込み」を実行した場合に、サブフォルダーが対象外となる問題を修正しました。
- ER Web Application Serverのログファイルのサイズが、最大サイズ(10MB)を超えることがあった問題を修正しました。
- クライアント設定移行のUIを改善しました。
- クライアント設定移行でマイフォルダーの設定を移行した場合に、日付条件の設定が正しく移行されない場合がある問題を修正しました。
- クライアント設定移行で同じIDのマイフォルダーの設定を移行する場合に、警告を出すようにしました。
- クライアント設定移行で一部の設定が移行されない問題を修正しました。
- 履歴情報移行ツールで、インポートするCSVデータに重複があった場合に、データをマージして処理を継続するよう改善しました。
- パスワード強制更新を有効にした場合に、既存パスワードにかかわらずパスワード更新ダイアログを表示するよう改善しました。
- 管理システムの「送受信データログ出力」のデフォルト設定が、設定ファイルと設定画面で異なっていたのを修正しました。

- 表示画面オプションでのCSVファイル出力の区切り文字の「その他」の設定が反映されていない問題を修正しました。

TotalFlow-ER Web Server Version 2.0.0.2での変更点

V2.0.0 からの変更点は、以下のとおりです。

1. セル検索の結果からCSVファイル出力を行った場合に、スペース詰め処理がされない問題を修正しました。
 - ユーザークライアントで、セル検索を「名寄せ表示」「スペース詰め する」の設定で実行した結果をCSVファイル出力すると、「スペース詰め」の設定が反映されず、常に「スペース詰め」がされないCSVデータとなる問題を修正しました。

TotalFlow-ER Web Server Version 2.0.0での変更点

V1.2.0 からの変更点は、以下のとおりです。

1. サーバーとクライアントが変わりました。
 - クライアントがWebブラウザ上で動作するWebアプリケーションとなりました。
 - サーバーについてもシステムの構成などが変更されました。
詳細については「システム管理ガイド」などマニュアルをご参照ください。
2. 新機能が実装されました。
 - 帳票URL機能により、帳票を直接指定して表示したり他の人に知らせることが可能になりました。
詳細については「ユーザーズ・ガイド」の『帳票URLによる帳票表示』をご参照ください。
 - サーバーとクライアントの間の通信について、HTTPS通信をサポートしました。
詳細については「システム管理ガイド」の『3.7 SSL/TLS設定』をご参照ください。
 - クライアントアプリケーションが以下の3つとなりました。
 - 電子帳票の閲覧などを行うための「ユーザークライアント」
 - ER Web Serverを設定、管理する「システム管理クライアント」
 - ユーザー、フォルダー、グループなどを設定、管理する「ユーザー管理クライアント」詳細についてはそれぞれのマニュアル『ユーザーズ・ガイド』、『システム管理ガイド』、『ユーザー管理ガイド』をご参照ください。
3. サポート環境が変更されました。
 - クライアント環境としてWindows 10 Pro と Windows 10 Enterprise LTSC 2019（いずれも 64ビット版）がサポートされます。
 - クライアント環境のWebブラウザとして Google Chrome、Microsoft Edge（Chromium版）（いずれも 64ビット版）がサポートされます。
 - サーバー環境として、Windows Server 2016、Windows Server 2019 がサポートされます。

- サポート環境の詳細については、「インストールガイド」の『1.3 ソフトウェア構成』をご参照ください。また最新の情報については弊社のホームページをご覧ください。

サポート環境に関する注意点などについては「システム管理ガイド」の『7.7 OS、ブラウザのバージョンによる制限について』をご参照ください。

4. 以下の仕様、機能が変更されました。

- 1システムで管理、使用できるフォルダー数、電子帳票数、スプールディレクトリーごとの帳票数を拡張しました。
 - フォルダーの登録数 最大10万
 - 1システムでの電子帳票の登録数 最大1000万帳票
 - スプールディレクトリーごとの帳票数 最大250万

詳細や注意点については「システム管理ガイド」をご参照ください。

- 電子帳票などの印刷をWebブラウザの印刷機能で実行するようになりました。詳細については「ユーザズ・ガイド」の『3.5.3 帳票を印刷する』、『3.4 印刷スタイルを設定する』などをご参照ください。
- ユーザークライアントの帳票情報検索機能とマイフォルダー機能が「帳票リスト絞り込み」として統合されました。詳細については「ユーザズ・ガイド」の『3.7 帳票リストの絞り込みをする』をご参照ください。
- ユーザークライアントのフォルダーリストを絞り込むことができるようになりました。詳細については「ユーザズ・ガイド」の『3.8.2 フォルダーを絞り込む』をご参照ください。
- 外字をクライアント端末に登録せず、Webフォントとしてサーバーでの一括設定で使用できるようになりました。詳細については「ユーザー管理ガイド」の『6.3.3 WebOpenFontFormat (woff) ファイルの準備』をご参照ください。
- [パスワードの期限切れ期間]が設定され、[パスワードの強制更新]が[有効]に設定されている場合に、パスワードを省略しているユーザーもパスワードの期限切れにともないパスワードの更新が必要になりました。

5. 以下の問題を修正しました。

- V1.2.0までで、帳票バージョン4の帳票中の一部の画像データが表示されないことがある問題を修正しました。
- V1.2.0までで、帳票データをCSVファイル出力でダブルクォートのエスケープ処理に問題があったのを修正しました。
- V1.2.0までで、帳票データをテキストファイル出力でShift-JIS形式で出力した場合に、一部の文字で変換に失敗することがある問題を修正しました。

マニュアルについて

TotalFlow-ER Web Serverでは、以下のマニュアルをPDFファイルとして提供しています。ファイルはTotalFlow-ER Web Server導入ディレクトリー直下のdocディレクトリーと、インストール用CDルート直下のdocディレクトリーにあります。

- RICOH TotalFlow E-Report Manager Base-E01 (ER Web Server) インストールガイド
(ファイル名 : **ER_Install.pdf**)
『インストールガイド』は、TotalFlow-ER Web Serverの導入、削除や初期設定に関して、説明しています。
- RICOH TotalFlow E-Report Manager Base-E01 (ER Web Server) システム管理ガイド
(ファイル名 : **ER_Admin.pdf**)
『システム管理ガイド』は、TotalFlow-ER Web Serverに関して、システムの設定なども含めて説明するものです。
- RICOH TotalFlow E-Report Manager Base-E01 (ER Web Server) ユーザー管理ガイド
(ファイル名 : **ER_Setting.pdf**)
『ユーザー管理ガイド』は、フォルダー、ユーザー、グループ、フォントの設定を行うユーザー管理クライアントに関して説明しています。

上記のマニュアルには、セキュリティに関する記述がありますので、エンドユーザーがアクセスできない場所で管理することをおすすめします。

- RICOH TotalFlow E-Report Manager - Base-E01(ER Web Server) ユーザーズ・ガイド
(ファイル名 : **ER_User.pdf**)
『ユーザーズ・ガイド』は、エンドユーザー向けの操作ガイドです。ER Webクライアント上でエンドユーザーが行う操作について説明しています。

TotalFlow-ER Web Serverをお使いいただく前に、必ずお読みくださるようお願いいたします。

導入方法について

TotalFlow-ER Web Serverの導入方法については「インストールガイド」の『2 プログラムのインストール』をご参照ください。

削除方法について

TotalFlow-ER Web Serverの削除方法については「インストールガイド」の『2.4 アンインストール』をご参照ください。

バージョンの確認方法について

稼働しているTotalFlow-ER Web Serverのバージョンの確認方法については「システム管理ガイド」の「2.2『ナビゲーションバー』」および「2.9『バージョン情報』画面」をご参照ください。

本バージョンでは以下のようになります。

ER Core Server V2.0.2
ER Web Application Server V2.0.2

以上